



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

〔発信〕松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

2026 年 10 月 26 日

報道関係各位

地域の日常を記録する「日常の架け橋」プロジェクト

「国宝の架け橋リビング 5」にて松本大学生が ZINE を発行

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学の教育・研究活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学総合経営学部観光ホスピタリティ学科協園研究室では、開智通り歩行者天国実行委員会とともに、松本市開智地区に暮らす人々の日常の風景や思いを記録・発信する「日常の架け橋」プロジェクトに取り組んでいます。このたび、11 月 1 日（日）に開催される「国宝の架け橋リビング 5」に合わせ、地域住民の皆さまが撮影した写真や言葉をまとめた ZINE（自主制作冊子）を発行します。

本プロジェクトは、国宝松本城と国宝旧開智学校校舎を結ぶ開智地区において、歴史的な建造物や観光名所だけでなく、地域の人々が日々の暮らしの中で親しんできた風景や場所にも目を向け、その魅力や意味を共有することを目指す取り組みです。地域に暮らす人々の視点から日常を捉え直すことで、住民同士や地域を訪れる人々との新たなつながりが生まれることを期待しています。

具体的には、地域住民の皆さまにトイカメラをリレー形式で受け渡ししながら、それぞれが大切にしている風景や何気ない日常の一場面を撮影していただいています。また、学生が撮影者へのインタビューを行い、写真に込められた思いや場所にまつわる記憶などを聞き取り、Instagram や音声コンテンツを通じて発信する活動も進めています。

今回発行する ZINE では、こうした活動を通じて集まった写真や撮影者の言葉を一冊にまとめます。SNS による情報発信だけでなく、手に取ることで残すことで、現在の開智地区の日常を記録するとともに、地域の人々が互いの視点や思いに触れるきっかけとなることを目指しています。

つきましては、本学学生と地域住民による取り組みについて、広くご紹介いただきたく、取材方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- ・実施日：2026 年 11 月 1 日（日）
- ・場所：「国宝の架け橋リビング 5 歴史を感じる」会場（開智通りほか）
- ・内容：「日常の架け橋」プロジェクトの紹介および ZINE の配布
- ・SNS：Instagram @kakehashi_kaichi
- ・実施：松本大学 総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 協園研究室

以上